

JC 主催「日中交流会」に日本中華總商會が協力参加

4月30日（土）、日本青年會議所（Junior Chamber、略称 JC）アジアアライアンス構築委員会と中国国際交流協會主催の「日中交流会」が横浜の HOTEL PLUMM にて開催されました。今回、日本中華總商會（以下 CCCJ）はイベントの協力団体として、蕭敬如会長や徐志敏常務副会長をはじめ 11 名参加しました。このイベントは、会場とオンラインによるハイブリッド形式で開催され、会場には 63 名、オンラインでは、中国の福建省や湖北省の企業など、130 社ほど参加されました。

会の冒頭で、蕭会長が挨拶し、日本中華總商會について紹介を行いました。神奈川県黒岩知事はビデオメッセージで参加をしました。会の第一部において徐常務副会長が CCCJ を代表し、「中国最新ビジネス事情」をテーマに講演し、中国のビジネス事情を様々な側面から解説されました。第二部のパネルディスカッションには大城執行理事が参加し、「明日から取り組む日中ビジネス」をテーマに討論をしました。また、第二部の会社 PR コーナーでは、CCCJ の会員企業である株式会社ワンモア、株式会社 ACEHIGH が発表を行い、それぞれの事業や強味について紹介をしました。



冒頭挨拶を行った蕭会長（左側）、第 2 部で発表した徐常務副会長（右側）

今回の「日中交流会」では、日本と中国企業のビジネス交流が目的の一つです。コロナ禍で行き来がまだ自由にできない中、ハイブリッド開催によって、日中企業の交流を促し、さらなる協力関係を築く一つの足掛かりになりました。

日本中華總商會 事務局
2022 年 5 月 2 日